国債市場特別参加者会合（第113回）
理財局説明資料

令和７年３月21日

目次

１．令和７年度における固定利付債のリオープン方式について

２．令和７年度における固定利付債の入札方式について

３．令和７年４－６月期における物価連動債の発行額等について

４．令和７年４－６月期における流動性供給入札の実施額等について

１．令和7年度における固定利付債のリオープン方式について

令和7年度における固定利付債のリオープン方式（案）

1．10年債：入札日の市場実勢利回りと償還日が同じ銘柄の表面利率との乖離がおおむね0.30%を超える場合を除き、リオープン発行

＜年間4銘柄の発行となった場合＞

- ●令和7年4・5・6月発行分　・・・　378回債　（令和17年3月償還）
- ●令和7年7・8・9月発行分　・・・　379回債　（令和17年6月償還）
- ●令和7年10・11・12月発行分　・・・　380回債　（令和17年9月償還）
- ●令和8年1・2・3月発行分　・・・　381回債　（令和17年12月償還）

2．20年債：年間4銘柄でのリオープン発行（原則リオープン発行）

- ●令和7年4・5・6月発行分　・・・　192回債　（令和27年3月償還）
- ●令和7年7・8・9月発行分　・・・　193回債　（令和27年6月償還）
- ●令和7年10・11・12月発行分　・・・　194回債　（令和27年9月償還）
- ●令和8年1・2・3月発行分　・・・　195回債　（令和27年12月償還）

3．30年債：年間4銘柄でのリオープン発行（原則リオープン発行）

- ●令和7年4・5・6月発行分　・・・　86回債　（令和37年3月償還）
- ●令和7年7・8・9月発行分　・・・　87回債　（令和37年6月償還）
- ●令和7年10・11・12月発行分　・・・　88回債　（令和37年9月償還）
- ●令和8年1・2・3月発行分　・・・　89回債　（令和37年12月償還）

4．40年債：年間1銘柄でのリオープン発行（原則リオープン発行）

- ●令和7年5・7・9・11月、令和8年1・3月発行分　・・・　18回債　（令和47年3月償還）

5．5年債：入札日の市場実勢利回りと償還日が同じ銘柄の表面利率との乖離がおおむね0.10%を超える場合を除き、リオープン発行

6．クライメート・トランジション利付国債：リオープン発行なし（新発債発行）

＜5年債＞

- ●令和7年7月発行分　・・・　3回債（令和12年6月20日償還）
- ●令和8年1月発行分　・・・　4回債（令和12年12月20日償還）

＜10年債＞

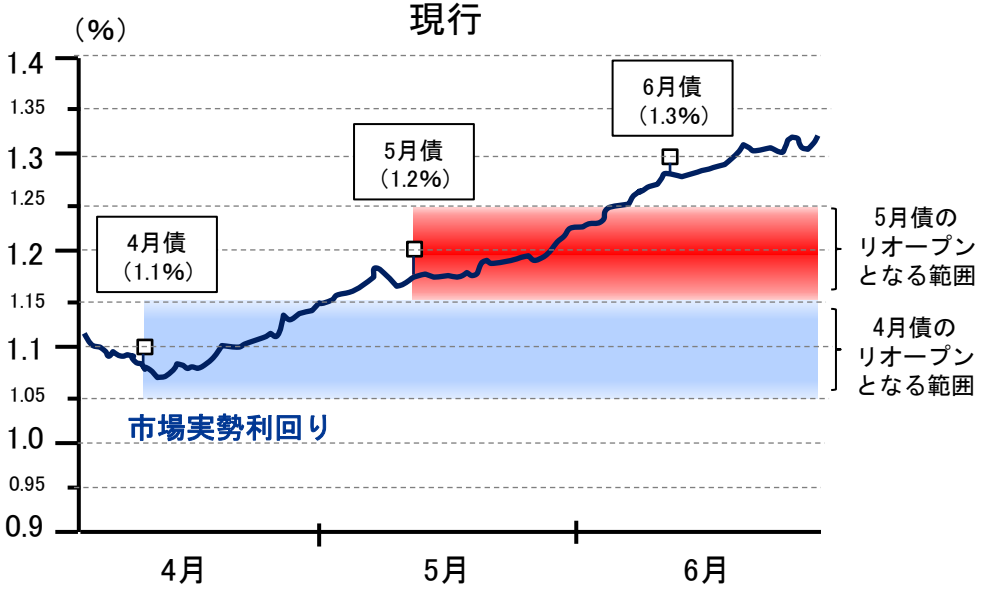
- ●令和7年10月発行分　・・・　3回債（令和17年9月20日償還）
- ●令和8年3月発行分　・・・　4回債（令和17年12月20日償還）

（参考）2年債：リオープン発行なし

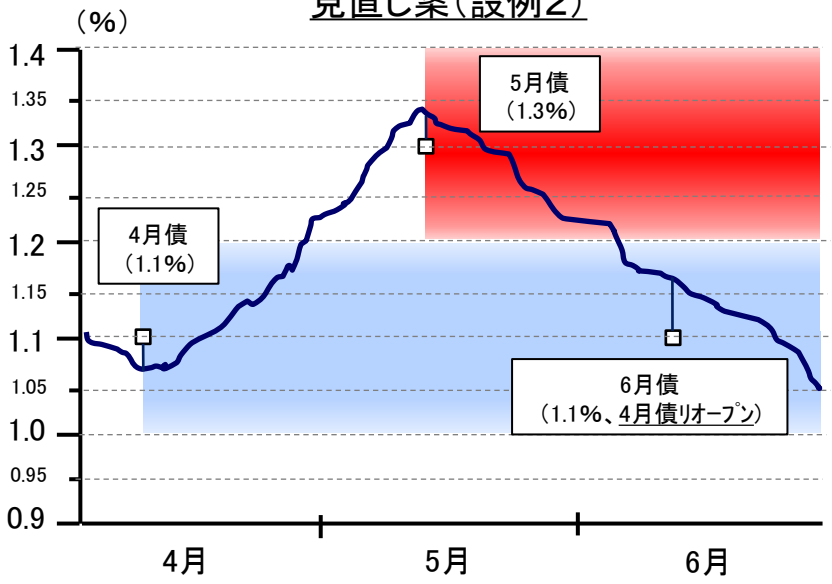
（注）市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

5年債のリオープン方式（案）の補足

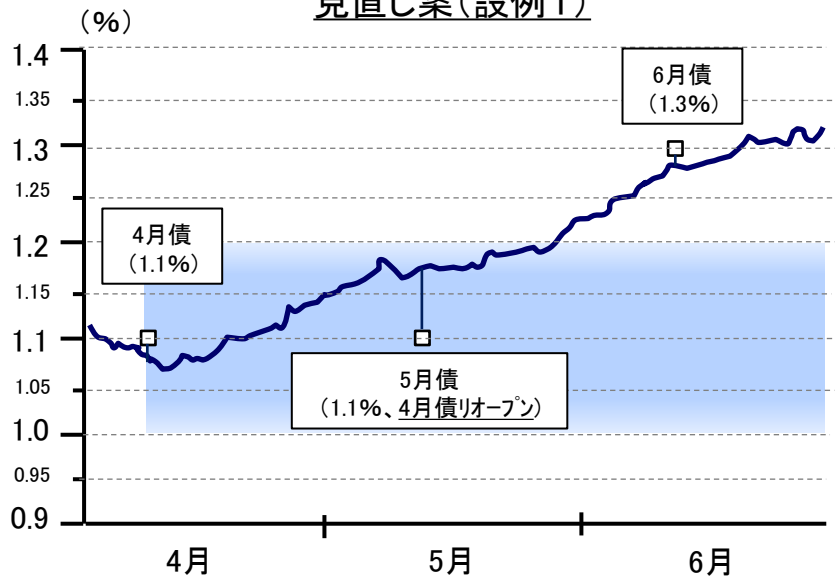
現行



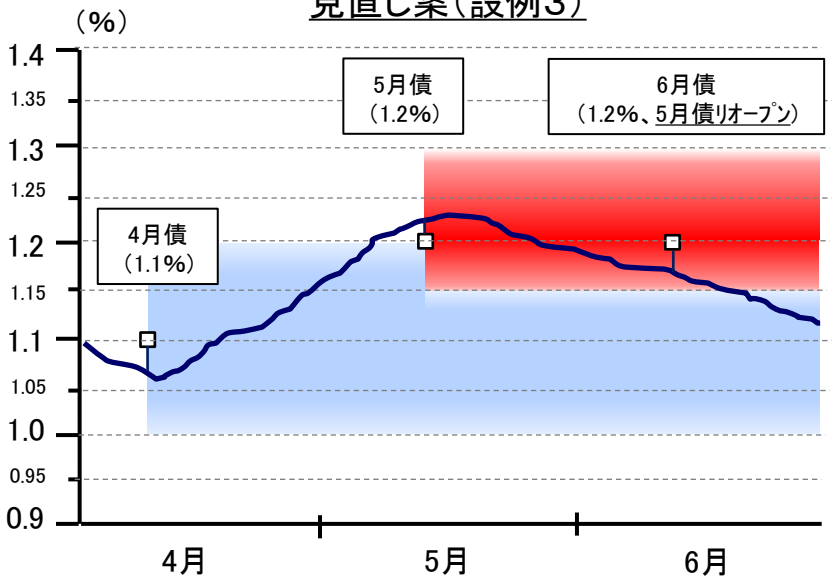
見直し案（設例2）



見直し案（設例1）



見直し案（設例3）



２．令和7年度における固定利付債の入札方式について

令和7年度における固定利付債の入札方式（案）

2年債	価格競争入札によるコンベンショナル方式
5年債	
10年債	
20年債	
30年債	
40年債	利回り競争入札によるダッチ方式（0.5bp刻み）
クライメート・トランジション利付国債	利回り競争入札によるダッチ方式（0.1bp刻み）

（注）市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

３．令和７年４－６月期における物価連動債の発行額等について

カレンダーベース市中発行額（令和7年度）

令和7年度発行計画

＜カレンダーベース市中発行額＞

（単位：兆円）

区　分	令和6年度当初					令和6年度補正後					令和7年度当初					(c)−(a)	(c)−(b)
	（1回あたり）				（年間発行額：a）	（1回あたり）				（年間発行額：b）	（1回あたり）				（年間発行額：c）		
40年債	0.7	×	6	回	4.2	0.7	×	6	回	4.2	0.5	×	6	回	3.0	▲1.2	▲1.2
30年債	0.9	×	12	回	10.8	0.9	×	12	回	10.8	0.8	×	12	回	9.6	▲1.2	▲1.2
20年債	1.0	×	12	回	12.0	1.0	×	12	回	12.0	1.0	×	12	回	12.0	−	−
10年債	2.6	×	12	回	31.2	2.6	×	12	回	31.2	2.6	×	12	回	31.2	−	−
5年債	2.3	×	12	回	27.6	2.3	×	12	回	27.6	2.4	×	12	回	28.8	1.2	1.2
2年債	2.6	×	12	回	31.2	2.6	×	12	回	31.2	2.6	×	12	回	31.2	−	−
割引短期国債					38.4					40.8					40.8	2.4	−
10年物価連動債	0.25	×	4	回	1.0	0.25	×	4	回	1.0	0.25	×	4	回	1.0	−	−
クライメート・トランジション国債					1.4					1.4					1.2	▲0.2	▲0.2
流動性供給入札					13.2					13.2					13.5	0.3	0.3
計	171.0					173.4					172.3					1.3	▲1.1

（表1）　割引短期国債の年限別発行予定額

年　限	令和6年度当初 (a)	令和6年度補正後 (b)	令和7年度当初 (c)	(c)−(a)	(c)−(b)
1年	3.2 × 12 回 38.4	3.2 × 12 回 38.4	3.2 × 12 回 38.4	−	−
6か月	−	0.8 × 3 回 2.4	0.4 × 6 回 2.4	2.4	−

（表2）　クライメート・トランジション国債の年限別発行予定額

年　限	令和6年度当初 (a)	令和6年度補正後 (b)	令和7年度当初 (c)	(c)−(a)	(c)−(b)
10年	0.35 × 2 回 0.7	0.35 × 2 回 0.7	0.3 × 2 回 0.6	▲0.1	▲0.1
5年	0.35 × 2 回 0.7	0.35 × 2 回 0.7	0.3 × 2 回 0.6	▲0.1	▲0.1

（表3）　流動性供給入札のゾーン別発行予定額

区　分	令和6年度当初 (a)	令和6年度補正後 (b)	令和7年度当初 (c)	(c)−(a)	(c)−(b)
15.5年超 39年未満	3.0	2.6	2.7	▲0.3	0.1
5年超 15.5年以下	7.2	7.6	7.8	0.6	0.2
1年超 5年以下	3.0	3.0	3.0	−	−

（注1）　市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や発行状況に応じて、発行額を変更する可能性がある。

（注2）　40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

（注3）　割引短期国債は、政府短期証券と合わせて国庫短期証券として発行しており、表1の年限区分・発行額で発行することを想定しつつ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に年限区分・発行回数・発行額を調整。

（注4）　10年物価連動債については、5月・8月・11月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

（注5）　GX経済移行債及びその借換債のうち、資金使途等を定めたフレームワークに基づいて個別銘柄として発行するものが「クライメート・トランジション国債」となる。
10年クライメート・トランジション国債は10月・3月、5年クライメート・トランジション国債は7月・1月の発行を予定し、表2のとおり発行することを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

（注6）　流動性供給入札については、表3のゾーン区分・発行額で行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

令和7年度国債発行予定額

令和7年度国債発行予定額

＜発行根拠法別発行額＞　　（単位：億円）

区　分	令和6年度	令和7年度			
	当初 (a)	当初 (b)	当初(変更後)(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
新規国債	354,490	286,490	286,471	▲ 68,019	▲ 19
建設国債	65,790	67,910	67,910	2,120	—
特例国債	288,700	218,580	218,561	▲ 70,139	▲ 19
復興債	1,461	1,211	1,211	▲ 250	—
GX経済移行債	6,633	7,258	7,258	625	—
子ども特例債	2,219	11,397	11,397	9,178	—
財投債	100,000	100,000	100,000	—	—
借換債	1,355,154	1,362,231	1,362,231	7,077	—
国債発行総額	1,819,956	1,768,587	1,768,568	▲ 51,389	▲ 19

＜消化方式別発行額＞　　（単位：億円）

区　分	令和6年度	令和7年度			
	当初 (a)	当初 (b)	当初(変更後)(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
カレンダーベース市中発行額	1,710,000	1,723,000	1,723,000	13,000	—
第Ⅱ非価格競争入札	52,650	69,480	69,480	16,830	—
年度間調整分	5,306	▲ 69,893	▲ 69,912	▲ 75,219	▲ 19
市中発行分　計	1,767,956	1,722,587	1,722,568	▲ 45,389	▲ 19
個人向け販売分	35,000	46,000	46,000	11,000	—
公的部門（日銀乗換）	17,000	—	—	▲ 17,000	—
合　計	1,819,956	1,768,587	1,768,568	▲ 51,389	▲ 19

※1　令和7年度の市中からの買入消却については、市場の状況や市場参加者との意見交換も踏まえ、必要に応じて実施する。

※2　令和7年度における前倒債の発行限度額は55兆円。

（注1）　各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

（注2）　カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額（額面）の総額をいう。

（注3）　第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格等を発行価格とする、価格競争入札等の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう（価格競争入札等における各国債市場特別参加者の落札額の10%を上限）。令和7年度の第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債（40年債、30年債、20年債、10年債、5年債及び2年債）のカレンダーベース市中発行額の6%を計上している。

（注4）　年度間調整分とは、前倒債の発行や出納整理期間発行を通じた、前年度及び後年度との調整分をいう。

令和7年１月から3月における物価連動債の発行額等（令和6年12月26日公表）

令和6年12月26日
財務省

令和7年1月から3月における物価連動債の発行額等

令和7年1月から3月における物価連動債の発行額等は下記のとおりとします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

記

- 令和7年2月発行の入札予定額　2,500億円

- 令和7年1月から3月における買入消却の入札予定

入札月	入札予定額
令和7年1月	200億円程度
令和7年2月	200億円程度
令和7年3月	200億円程度
令和7年1月から3月の合計	600億円程度

（注1）入札は月1回実施する予定です。
（注2）買入対象銘柄は、令和7年1月は20回債から29回債、令和7年2月及び3月は21回債から29回債までとします。
（注3）各申込みの一部又は全部を買い入れないことがあります。

物価連動債の入札状況

回号	入札日	発行日	クーポン（%）	オファー額（億円）	応募額（億円）	募入額（億円）	応募倍率（倍）	応募者利回り（%）	発行価格（円）	BEI（入札時点）（bp）
27回	R4.5.16	R4.5.17	0.005	2,000	7,229	1,998	3.61	▲ 0.715	107.60	98.2
27回（リオープン）	R4.8.4	R4.8.5	0.005	2,500	8,307	2,500	3.32	▲ 0.708	107.35	84.6
27回（リオープン）	R4.11.7	R4.11.8	0.005	2,500	8,202	2,498	3.28	▲ 0.733	107.40	94.7
27回（リオープン）	R5.2.9	R5.2.10	0.005	2,500	7,643	2,500	3.06	▲ 0.173	101.65	65.9
28回	R5.5.23	R5.5.24	0.005	2,500	8,732	2,498	3.49	▲ 0.595	106.25	100.3
28回（リオープン）	R5.8.3	R5.8.4	0.005	2,500	7,263	2,499	2.91	▲ 0.510	105.20	114.3
28回（リオープン）	R5.11.7	R5.11.8	0.005	2,500	6,821	2,499	2.73	▲ 0.480	104.75	133.3
28回（リオープン）	R6.2.5	R6.2.6	0.005	2,500	7,496	2,500	3.00	▲ 0.468	104.50	111.4
29回	R6.5.20	R6.5.21	0.005	2,500	10,673	2,499	4.27	▲ 0.545	105.70	152.6
29回（リオープン）	R6.8.16	R6.8.19	0.005	2,500	7,385	2,499	2.95	▲ 0.426	104.30	128.2
29回（リオープン）	R6.11.11	R6.11.12	0.005	2,500	8,850	2,498	3.54	▲ 0.362	103.55	129.7
29回（リオープン）	R7.2.12	R7.2.13	0.005	2,500	6,904	2,498	2.76	▲ 0.269	102.55	151.8

物価連動債の買入消却入札結果

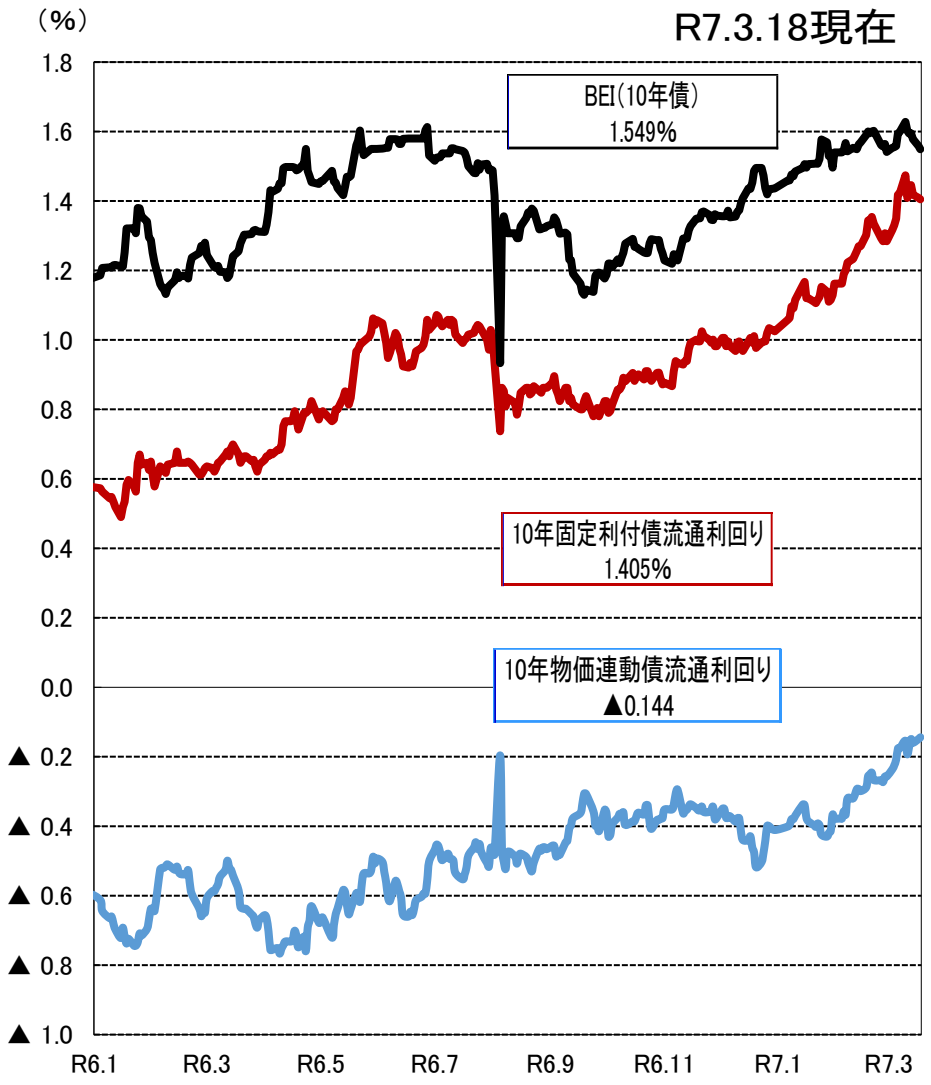
入札日	買入日	オファー額（億円）	応募額（億円）	買入額（億円）	応募倍率（倍）	買入平均価格較差（円）	買入最大価格較差（円）	テール（円）
R6.10.9	R6.10.10	200	814	200	4.07	0.102	0.18	0.078
R6.11.6	R6.11.7	200	916	200	4.58	▲ 0.162	▲ 0.11	0.052
R6.12.4	R6.12.5	200	545	200	2.73	▲ 0.029	0.03	0.059
R7.1.15	R7.1.16	200	481	201	2.39	▲ 0.154	▲ 0.06	0.094
R7.2.5	R7.2.6	200	340	201	1.69	▲ 0.097	▲ 0.05	0.047
R7.3.5	R7.3.6	200	759	201	3.78	▲ 0.311	▲ 0.31	0.001

（参考：日本銀行の物価連動債買入オペの結果）

入札日	買入日	オファー額（億円）	応募額（億円）	買入額（億円）	応募倍率（倍）	買入平均価格較差（円）	買入最大価格較差（円）	テール（円）
R6.10.28	R6.10.29	600	1,870	600	3.12	▲ 0.217	▲ 0.16	0.057
R6.11.28	R6.11.29	600	1,555	600	2.59	0.013	0.18	0.167
R6.12.25	R6.12.26	600	2,501	600	4.17	▲ 0.327	▲ 0.25	0.077
R7.1.30	R7.1.31	500	2,039	500	4.08	▲ 0.396	▲ 0.35	0.046
R7.2.26	R7.2.27	500	1,964	500	3.93	▲ 0.220	▲ 0.16	0.060

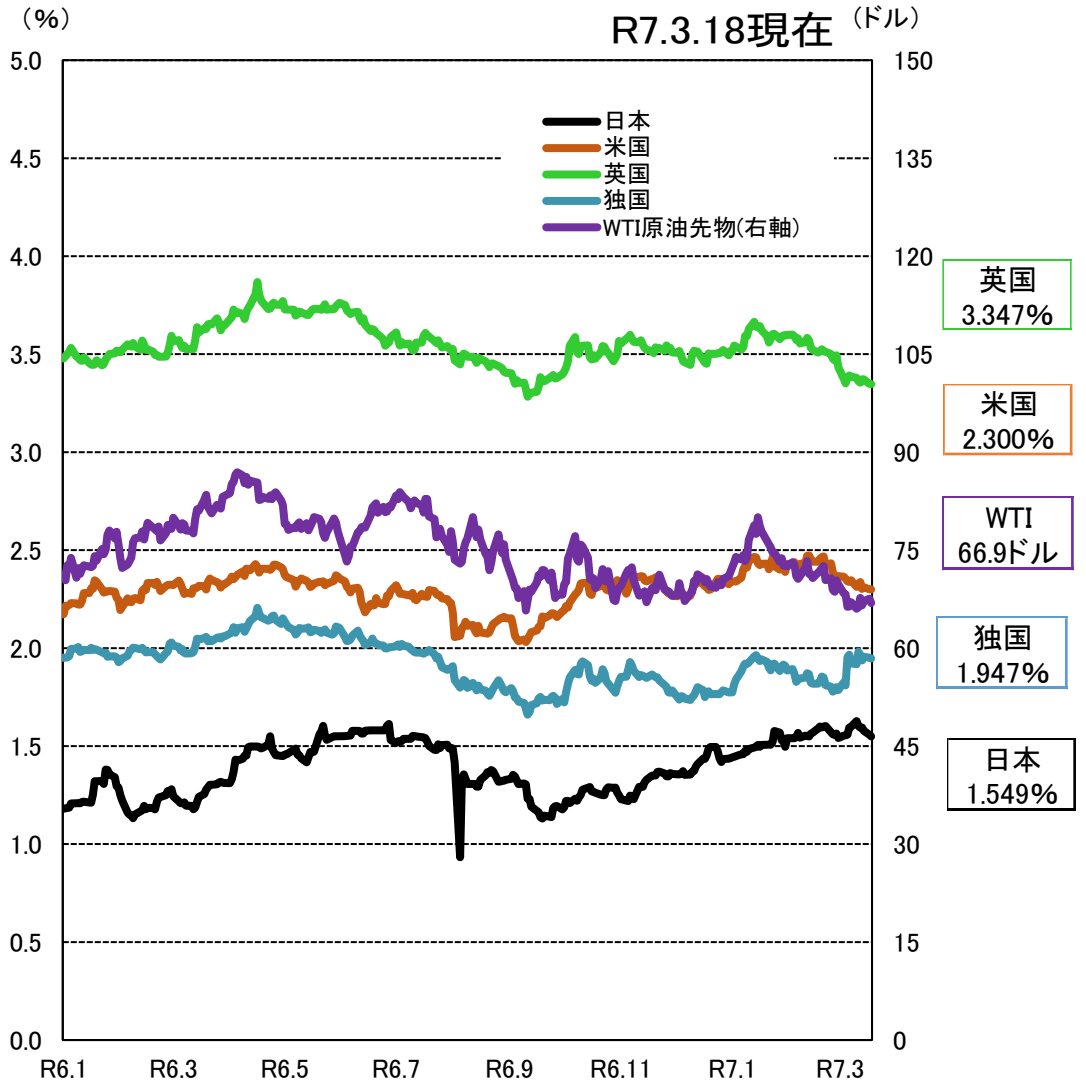
最近のブレーク・イーブン・インフレ率（BEI）等の推移

日本のBEIの推移



（出所）日本相互証券提供の金利情報を基に財務省で算出

各国のBEIと原油価格の推移



（出所）Bloomberg、日本相互証券提供の金利情報を基に財務省で算出

令和７年４－６月期における物価連動債の発行額等（案）

- 令和７年５月発行の入札予定額：2,500億円

- リオープン方式：年間１銘柄でのリオープン発行（原則リオープン発行）
  令和７年５・８・11月、令和８年２月発行分・・・30回債（令和17年３月償還、基準月は令和６年12月）

- 入札方式：価格競争入札によるダッチ方式（５銭刻み）

- 令和７年4-６月期における買入消却の入札予定
  買入対象銘柄：21回債から30回債まで（但し、30回債初回発行前は21回債から29回債）

入札月	入札予定額
令和７年４月	200億円程度
令和７年５月	200億円程度
令和７年６月	200億円程度
合計	600億円程度

（注）日本銀行においても、毎月物価連動債の買入オペを実施しており（1-3月は各月500億円程度）、令和7年4-6月期の買入予定額は3月31日に公表予定です。

ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

４．令和７年４－６月期における流動性供給入札の実施額等について

カレンダーベース市中発行額（令和7年度）

令和7年度発行計画

＜カレンダーベース市中発行額＞

（単位：兆円）

区　分	令和6年度当初		令和6年度補正後		令和7年度当初			
	（1回あたり）	（年間発行額：a）	（1回あたり）	（年間発行額：b）	（1回あたり）	（年間発行額：c）	(c)−(a)	(c)−(b)
40年債	0.7 × 6 回	4.2	0.7 × 6 回	4.2	0.5 × 6 回	3.0	▲1.2	▲1.2
30年債	0.9 × 12 回	10.8	0.9 × 12 回	10.8	0.8 × 12 回	9.6	▲1.2	▲1.2
20年債	1.0 × 12 回	12.0	1.0 × 12 回	12.0	1.0 × 12 回	12.0	−	−
10年債	2.6 × 12 回	31.2	2.6 × 12 回	31.2	2.6 × 12 回	31.2	−	−
5年債	2.3 × 12 回	27.6	2.3 × 12 回	27.6	2.4 × 12 回	28.8	1.2	1.2
2年債	2.6 × 12 回	31.2	2.6 × 12 回	31.2	2.6 × 12 回	31.2	−	−
割引短期国債		38.4		40.8		40.8	2.4	−
10年物価連動債	0.25 × 4 回	1.0	0.25 × 4 回	1.0	0.25 × 4 回	1.0	−	−
クライメート・トランジション国債		1.4		1.4		1.2	▲0.2	▲0.2
流動性供給入札		13.2		13.2		13.5	0.3	0.3
計	171.0		173.4		172.3		1.3	▲1.1

（表1）　割引短期国債の年限別発行予定額

年　限	令和6年度当初 (a)	令和6年度補正後 (b)	令和7年度当初 (c)	(c)−(a)	(c)−(b)
1年	3.2 × 12 回 38.4	3.2 × 12 回 38.4	3.2 × 12 回 38.4	−	−
6か月	−	0.8 × 3 回 2.4	0.4 × 6 回 2.4	2.4	−

（表2）　クライメート・トランジション国債の年限別発行予定額

年　限	令和6年度当初 (a)	令和6年度補正後 (b)	令和7年度当初 (c)	(c)−(a)	(c)−(b)
10年	0.35 × 2 回 0.7	0.35 × 2 回 0.7	0.3 × 2 回 0.6	▲0.1	▲0.1
5年	0.35 × 2 回 0.7	0.35 × 2 回 0.7	0.3 × 2 回 0.6	▲0.1	▲0.1

（表3）　流動性供給入札のゾーン別発行予定額

区　分	令和6年度当初 (a)	令和6年度補正後 (b)	令和7年度当初 (c)	(c)−(a)	(c)−(b)
15.5年超 39年未満	3.0	2.6	2.7	▲0.3	0.1
5年超 15.5年以下	7.2	7.6	7.8	0.6	0.2
1年超 5年以下	3.0	3.0	3.0	−	−

（注1）　市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や発行状況に応じて、発行額を変更する可能性がある。

（注2）　40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

（注3）　割引短期国債は、政府短期証券と合わせて国庫短期証券として発行しており、表1の年限区分・発行額で発行することを想定しつつ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に年限区分・発行回数・発行額を調整。

（注4）　10年物価連動債については、5月・8月・11月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

（注5）　GX経済移行債及びその借換債のうち、資金使途等を定めたフレームワークに基づいて個別銘柄として発行するものが「クライメート・トランジション国債」となる。
10年クライメート・トランジション国債は10月・3月、5年クライメート・トランジション国債は7月・1月の発行を予定し、表2のとおり発行することを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

（注6）　流動性供給入札については、表3のゾーン区分・発行額で行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

令和7年1月から3月における流動性供給入札の実施額等（令和6年12月26日公表）

令和6年12月26日
財務省

令和7年1月から3月における流動性供給入札の実施額等

令和7年1月から3月における流動性供給入札の実施額等は下記のとおりとします。

記

入札対象銘柄及び実施額は、下表のとおりとします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

対象銘柄（注1）	令和7年1月	令和7年2月	令和7年3月
（1）残存期間1年超5年以下の銘柄 【1月】 2年456回から468回まで（注2） 5年147回から174回まで 10年342回から357回まで 20年85回から115回まで 30年1回債 【3月】 2年458回から470回まで（注2） 5年147回から174回まで 10年342回から357回まで 20年85回から115回まで 30年1回債	5,000億円程度	（実施予定なし）	5,000億円程度
（2）残存期間5年超15.5年以下の銘柄 10年358回から376回まで 20年116回から173回まで 30年2回から32回まで	6,500億円程度	6,500億円程度	6,500億円程度
（3）残存期間15.5年超39年未満の銘柄 20年174回から190回まで 30年33回から84回まで 40年1回から16回まで	（実施予定なし）	4,000億円程度	（実施予定なし）

（注1）2年債以外の残存期間は、12月31日を起算点として計算します。
（注2）2年債の対象銘柄は、1月入札については12月31日時点、3月入札については2月28日時点で残存1年超の銘柄とし、入札月に発行となる銘柄を含みます。

流動性供給入札の結果

①残存1年超5年以下ゾーン

入札日	応募額（億円）	募入決定額（億円）	応募倍率（倍）	募入平均利回格差（%）	募入最大利回格差（%）	テール（bp）
R6.7.22	16,245	4,987	3.26	▲ 0.012	▲ 0.008	0.4
－	－	－	－	－	－	－
R6.9.24	19,036	4,995	3.81	▲ 0.043	▲ 0.041	0.2
－	－	－	－	－	－	－
R6.11.25	19,536	4,992	3.91	▲0.009	▲0.008	0.1
－	－	－	－	－	－	－
R7.1.23	19,288	4,991	3.86	▲ 0.005	▲ 0.003	0.2
－	－	－	－	－	－	－
R7.3.14	19,491	4,992	3.90	▲ 0.019	▲ 0.016	0.3

②残存5年超15.5年以下ゾーン

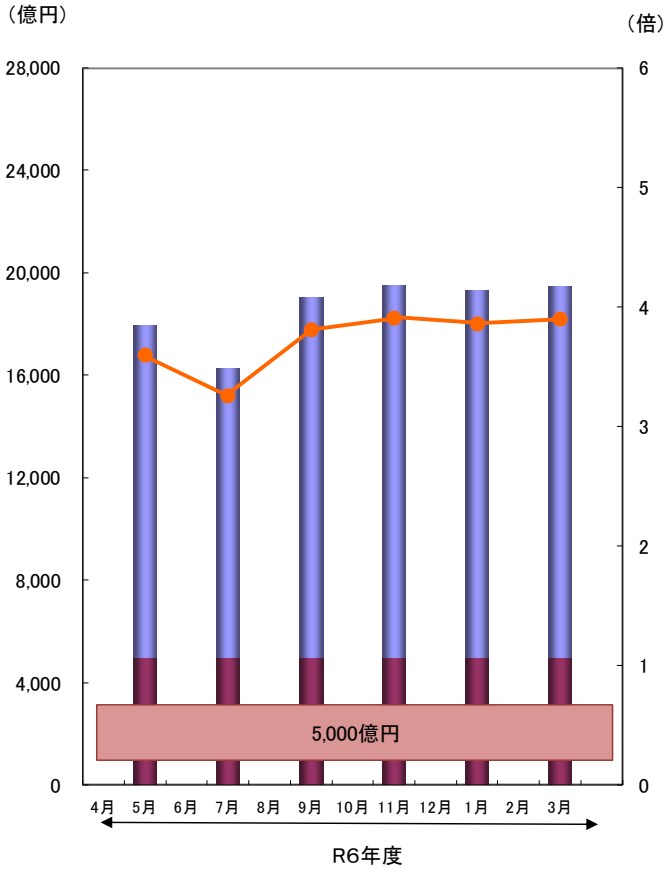
入札日	応募額（億円）	募入決定額（億円）	応募倍率（倍）	募入平均利回格差（%）	募入最大利回格差（%）	テール（bp）
R6.7.16	20,546	5,994	3.43	▲ 0.031	▲ 0.029	0.2
R6.8.22	19,781	6,496	3.05	▲ 0.005	▲ 0.002	0.3
R6.9.19	19,153	6,494	2.95	0.013	0.017	0.4
R6.10.15	16,368	6,493	2.52	0.006	0.009	0.3
R6.11.19	21,972	6,487	3.39	▲0.015	▲0.013	0.2
R6.12.12	23,092	6,485	3.56	0.005	0.005	0.0
R7.1.27	24,412	6,492	3.76	▲ 0.023	▲ 0.020	0.3
R7.2.20	15,976	6,497	2.46	▲ 0.022	▲ 0.016	0.6
－	－	－	－	－	－	－

③残存15.5年超39年未満ゾーン

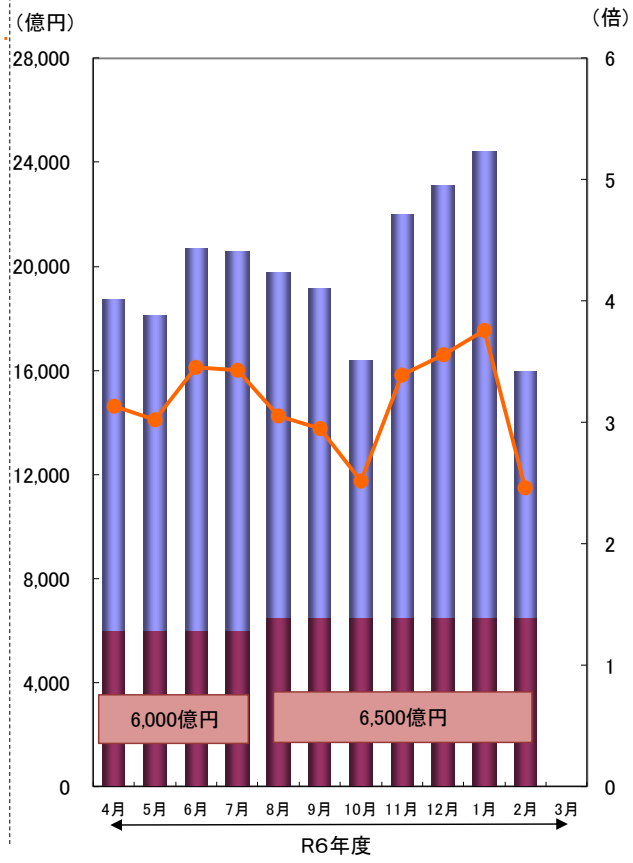
入札日	応募額（億円）	募入決定額（億円）	応募倍率（倍）	募入平均利回格差（%）	募入最大利回格差（%）	テール（bp）
－	－	－	－	－	－	－
R6.8.27	12,335	3,984	3.10	▲ 0.007	▲ 0.005	0.2
－	－	－	－	－	－	－
R6.10.17	12,787	3,993	3.20	▲0.017	▲0.017	0.0
－	－	－	－	－	－	－
R6.12.24	12,633	3,989	3.17	▲ 0.017	▲ 0.016	0.1
－	－	－	－	－	－	－
R7.2.25	9,993	3,999	2.50	▲ 0.039	▲ 0.024	1.5
－	－	－	－	－	－	－

流動性供給入札の結果（発行・応募額）

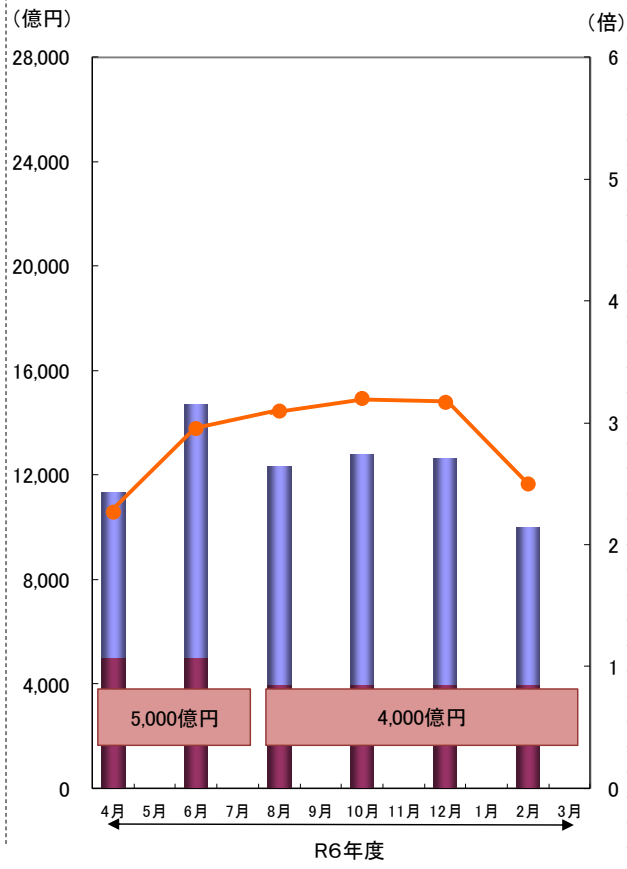
①残存1年超5年以下ゾーン



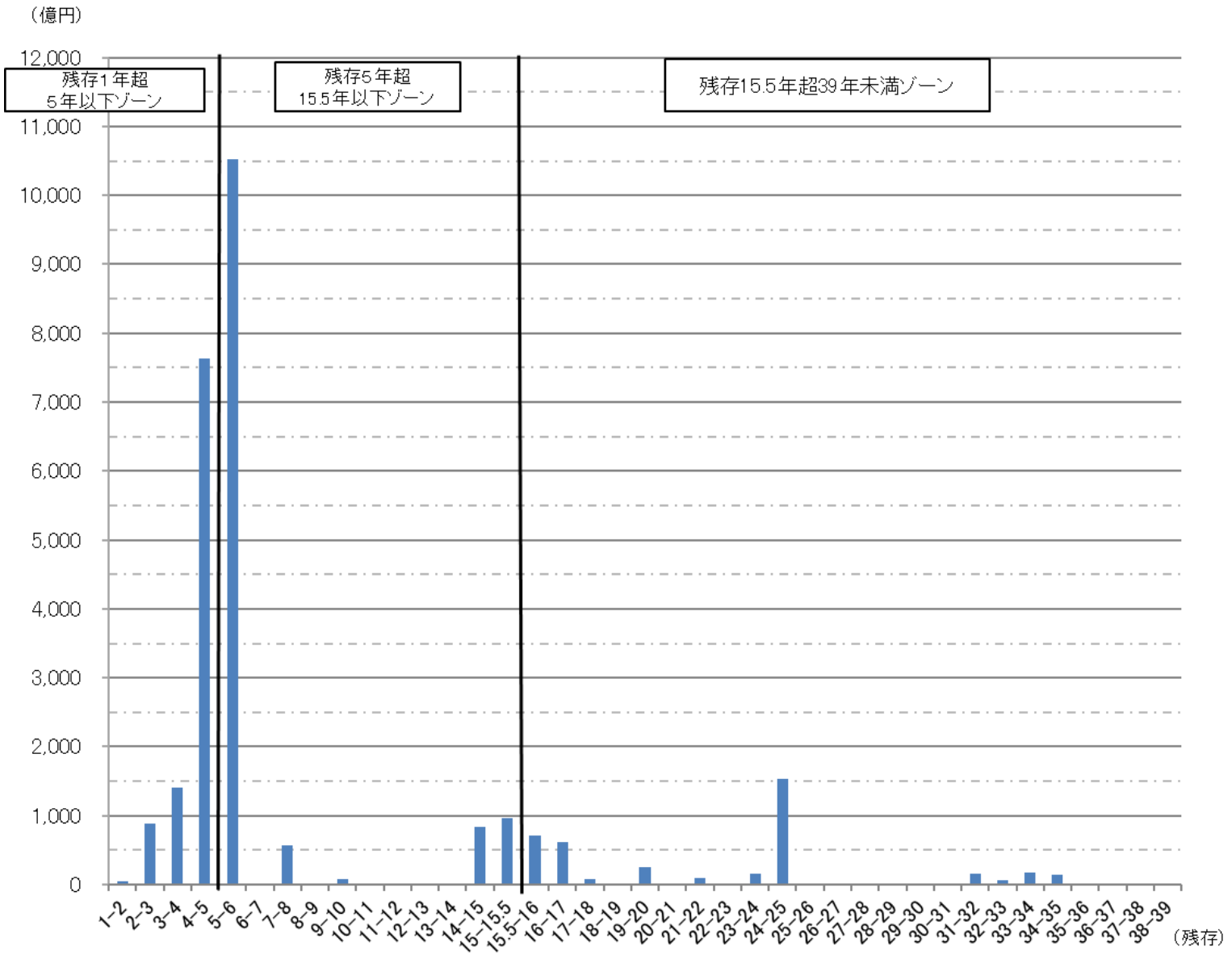
②残存5年超15.5年以下ゾーン



③残存15.5年超39年未満ゾーン



流動性供給入札における残存期間別発行額（令和７年１－３月期）



令和７年４－６月期における流動性供給入札の実施額等（案）

下表に記載する銘柄を対象とします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

対象銘柄（注１）		令和７年４月	令和７年５月	令和７年６月
残存１年超 ５年以下 ゾーン	・２年460回債～472回債（注２） ・５年148回債～177回債 ・10年343回債～358回債 ・20年88回債～117回債 ・30年1回債及び2回債	－	5,000億円	－
残存５年超 15.5年以下 ゾーン	・10年359回債～377回債 ・20年118回債～174回債 ・30年3回債～33回債	6,500億円	6,500億円	6,500億円
残存15.5年超 39年未満 ゾーン	・20年175回債～191回債 ・30年34回債～85回債 ・40年１回債～17回債	4,500億円	－	4,500億円

（注１）２年債以外の残存期間は、３月31日を起算点として計算します。
（注２）２年債の対象銘柄は、４月30日時点で残存１年超の銘柄とし、入札月に発行となる銘柄を含みます。